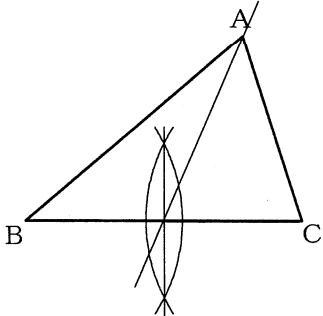


# 数学 部分点の基準

(27 一次・分割前期)

問題番号 配点	正 答 例	基 準
<p>1 〔問 9〕</p> <p>配点 6 点</p>		<p>①辺 BC の垂直二等分線を作図することができている。(4 点) ※作図により辺 BC の中点を求めていない場合は、得点を与えない。</p> <p>②△ABC の面積を二等分する直線を示すことができている。(2 点) ※△ABC の面積を二等分する直線は、頂点 A と辺 BC の中点が結ばれていれば、線分や半直線でも得点を与える。</p>
<p>2 〔問 2〕</p> <p>配点 7 点</p>	<p>面積が <math>T \text{ cm}^2</math> の図形は、1 段増えると正方形の紙が 1 枚増えるから、2 つ組み合わせると、どの段も同じ枚数の紙が並んだ長方形となる。この長方形の面積の <math>\frac{1}{2}</math> 倍が <math>T</math> となる。</p> <p>面積が <math>T \text{ cm}^2</math> の図形の各段の紙は (段の数+1) 枚だから、<math>n</math> 段目は <math>(n+1)</math> 枚となる。したがって、長方形の <math>n</math> 段目の紙は <math>\{(n+1)+2\}</math> 枚となり、どの段も <math>(n+3)</math> 枚となる。</p> <p>正方形の紙の 1 辺の長さは <math>1 \text{ cm}</math> だから、長方形の直角をはさむ 2 辺の長さは <math>n \text{ cm}</math>, <math>(n+3) \text{ cm}</math> となる。</p> <p>よって、<math>T = n \times (n+3) \times \frac{1}{2}</math></p> $T = \frac{1}{2} n(n+3)$	<ul style="list-style-type: none"> <li>・面積が <math>T \text{ cm}^2</math> の図形を 2 つ組み合わせると、長方形となることを説明することができている。(2 点)</li> <li>・長方形の面積を <math>\frac{1}{2}</math> 倍することで、<math>T</math> が求められることを表すことができている。(2 点)</li> <li>・長方形のどの段も正方形の紙の枚数が、<math>(n+3)</math> 枚となることを説明することができている。(2 点)</li> <li>・長方形の直角をはさむ 2 辺の長さをそれぞれ <math>n \text{ cm}</math>, <math>(n+3) \text{ cm}</math> と表すことができている。(1 点)</li> </ul> <p>※長方形の面積を、正方形の紙の枚数を基に求めようとしている解答では、正方形の紙の枚数の合計を <math>n(n+3)</math> 枚と表すことができている場合に得点を与える。</p> <p>・誤字・脱字が 1 か所以上ある。(1 点減点)</p>
<p>4 〔問 2〕</p> <p>①</p> <p>配点 7 点</p>	<p>△ABP と △ACR において、 △ABC は二等辺三角形だから、 <math>AB = AC \dots\dots\dots (1)</math></p> <p>仮定から、 <math>BP = CR \dots\dots\dots (2)</math></p> <p><math>\widehat{AP}</math> に対する円周角は等しいから、 <math>\angle ABP = \angle ACR \dots\dots\dots (3)</math></p> <p>(1), (2), (3) より、2 辺とその間の角がそれぞれ等しいから、 <math>\triangle ABP \equiv \triangle ACR</math></p>	<p>①証明に必要となる、長さの等しい辺や大きさの等しい角について、根拠を明らかにし、その関係を式で表すことができている。(1), (2), (3) 各 2 点)</p> <p>※(1)~(3) について、対応する辺や角における、A, B, C などの記号が対応順になっていない場合でも得点を与える。</p> <p>※(3) については、<math>\angle ACR</math> を <math>\angle ACP</math> と表している場合でも得点を与える。</p> <p>②合同条件を正しく書き、結論を導くことができている。(1 点)</p> <p>※①で(1)~(3)を全て表すことができている場合に限り、得点を与える。</p> <p>・誤字・脱字が 1 か所以上ある。(1 点減点)</p>

※ 1〔問 9〕, 2〔問 2〕, 4〔問 2〕①以外は、部分点を与えない。